

2023Japan National Team Report ” コーチ ”



報告者氏名	白石潤一郎
大会名	2023OPTIMIST EUROPIAN CHAMPIONSHIP
開催地	テッサロニキ、ギリシャ
大会期間	

- 帰国後1ヶ月以内に、JODA チームでまとめた上、海外派遣担当までメールにて送付して下さい
- JODA 理事会にて確認の後、ホームページに公開します
- 記入時の注意点
 1. このレポートは今後海外派遣レースに参加する選手、役員また日本のジュニアのための資料です
 2. なるべく客観的な立場から、詳細に記入して下さい
 3. 大会本部や運営、他国や他国選手また特定の個人を批判するような記述はしないで下さい
- 写真資料について
 1. このレポートを補足する資料として必要です(文中に貼り付けて下さい)
 2. 他国OP艇を接見して撮影する際は、必ず相手国の選手、コーチの了解をとって下さい

チャーター艇 メーカー	BLUE BLUE	BLUE BLUE	BLUE BLUE	BLUE BLUE	
----------------	-----------	-----------	-----------	-----------	--

気象について	期間中を通して全て快晴 40℃を超えるような異常な高温
海面(湖面)の特徴や風の傾向	期間中は軽中風主体 海陸風
帆走指示書内容で特記事項	特になし
コーチボートについて	早期チャーターした艇がエンジンのトラブルに見舞われたが、大会側の配慮によりレース初日より新艇を借りることができた。 香港チームとシェア

以下、日本チームより上位の選手、国について記入して下さい

選手の特徴、体格	体格は同等、痩せマッチョの活動的な選手が多いように見えた。
機装品について	特になし
セッティング等	特になし
海上での練習方法	特になし
セーリング技術	日本選手は全般的に技術の完成度が低い
戦術、戦略など	日本選手はレベルの高い大会で発揮するほどのものは有していなかった
日本選手が劣っていること	海上においてはほぼ全ての要素で劣っている
日本選手が勝っていること	陸上においては時間厳守や協働性、道徳感についてはどの国よりも素晴らしいものを持っていると言える 日本人は民度が非常に高いと感じることが多い、海上においては特に無し
日本チームとしての課題	国内の活動は各クラブ、各個人のパーソナルな活動ですのでチームとしての課題は特に感じませんでした。(個人の課題は盛りだくさん)
JODAへの要望	
その他	今回のヨーロッパ代表4選手はそれぞれに目的と目標を定め、日々成長を目指し、毎日セーリングとレース活動、規則正しい生活に集中することができました。非常に良い経験を詰んだと感じています。 前を走ることができませんでしたがそれぞれが大きく乱れることなく遠征を終えたことが最大の収穫でした。 何よりもセーリングを続けてくれることを願っています。

ご協力ありがとうございました

